

しえるメール

vol.1 (2022年9月)



シエルフォレスト川内 より

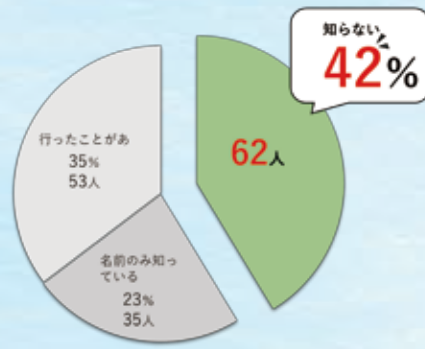
表紙：青森公立大学1年 鳥山凌空
弘前大学 2年 石黒姫奈

1. むつ市海と森ふれあい体験館って知ってる？
2. 川内地域の方々にインタビューしました！

この広報誌は川内地域の皆様に自然や人物について発信し、むつ市海と森ふれあい体験館が自然と人をつなぐ機会となることを目的に作成しました。

むつ市海と森ふれあい体験館ってどの位知ってる？

今回、むつ市海と森ふれあい体験館の認知度調査を行い、合計150名の方にご協力頂きました。結果より、62名が知らないと回答し、全体の42%にのびりました。より多くの方に知ってもらえるように、むつ市海と森ふれあい体験館を紹介していきます！！



○調査場所：マエダ川内店 他
○回答者数：150名

館内紹介



・展示ホール

落ち着いた木と開放感のあるガラス窓で囲まれています。ゆったりとした空気感の中で川内地域で取れた海の生き物達に出会えます！ヤマメやイシガニ、イソガニなど…。スタッフに海の生き物が大好きな博士がいます。気になった方は見たり、話を聞いてみたりしてください。



・シェルミュージアム

ミュージアム入口には世界最大の二枚貝であるオオジャコガイがお出迎えます。ここには、コレクターの山口和雄氏が世界各国から集めた珍しい貝の一部が飾られています。途中には神秘的な青色のステンドグラスもあります。編者はエイのように平べったいタイラギがお気に入りです。ぜひ、お気に入りの貝を見つけてください。



・シアタールーム

中央に大きなスクリーンがあり、このスクリーンには下北半島の四季折々の姿が流れます。時期によって、春夏編か秋冬編を鑑賞できます。また、昨年度高校生と一緒に作ったガラス玉のライトもご覧頂けます。



・展望台

むつ市海と森ふれあい体験館の目玉です！！ぐるぐるとした階段を最後まで上りきると、360度パノラマで下北半島を見渡せます！海側、山側、住宅地側をじっくりと観察してみてください！地上からでは気づけなかったものが見えてくるかもしれません。一度お試しあれです。

むつ市海と森ふれあい体験館

開館時間 午前9:00～午後5:00

休館日 毎週月曜日

入館料 無料

〒039-5201
青森県むつ市川内町川内 477
TEL 0175-42-2411



Facebook
イベントや
活動を更新中！



Instagram
@mutsu.taikenkan



川内地域の方々にインタビューしました！

今回は川内地域に在住の方8名にインタビューを行いました。

インタビュー内容

仕事でのやりがいはなんですか？



人と出会うこと。出会うことで自分自身を見つめ直せる。

面倒見がよく、川内の盛り上げ役に必要です。

憶念寺坊守

石澤 早苗 さん



自分が企画したことで喜んでくれたり、笑顔を見たりすること。

手づくりもつ煮最高です！

むつ市役所

池田 雅文 さん



いろいろな方と出会えて楽しい。去年も来た、また来年もくると言ってくれて喜ぶこと。

ばわふるです！川内について知識豊富です。

道の駅

田中 真紀 さん



教えた人たちが喜んでいられるのを見たとき。

ヨガの先生です！健康相談しました！

スポーツインストラクター

佐々木 絵理子さん



仕事量の多さ、事務と現場両方で働くことにやりがいを感じる。

漁協の若きエースです。一番かっこいいです。

川内町漁業協同組合

坂井 翔太 さん



人との触れ合い。修理が完璧にいった時の達成感。

熱い方です。川内の未来について考えています！

サイクルショップ

なかじま

中島 弘和 さん



地域の人に「ここがあって良かった」と喜んでもらえること。

おいしいパンを作っています！

Deli station Funabashi

船橋 暁 さん



第一次産業として、食を担っているというところ。

優しい！息子さんが可愛い。

漁師

上小倉 良次 さん

インタビュー調査では、仕事のやりがいについて取り上げました。それぞれの職業ごとに多種多様な経験談をうかがえました。今後も不定期で川内地域の気になる人・面白そうな人にインタビューしていきます。ぜひ、チェックしてみてください！！



体験館スタッフ紹介

これからやってみたい・かなえたいことともに、個性豊かなスタッフを紹介をします！

あとがき

しえるメールをお読みいただきありがとうございます。今回、地域の方とのつながりを意識して制作した広報誌ですが、この1か月川内で生活して、私が感じたのは、川内の方はとても温かい人が多いということです。突然のことでも笑顔で対応してくれたり、明るく対応してもらってとても助かりました。

最後になりますが、インタビューに答えてくれたみなさん本当にありがとうございました。

(鳥山)

お読みいただきありがとうございます。認知調査では、相手の状況を見て聞く力と話して会話を広げる力が試されました。今回広報誌作成で協力してくださった川内の方々、誠に感謝申し上げます。この広報誌が、川内の皆様の手元に渡り、日常のちょっとした楽しみとなれば幸いです。

(石黒)



館長

高屋 龍一



地域の人と結びつくことを目指している！

スタッフ

小池 拓矢



天体観測をしてみたい！
暗いからこそ星が綺麗！

スタッフ

山田 菜生子



またぎについて、話を聞き伝えたい。

スタッフ

大崎 祐暢



水族館を作りたい！
ちなみに水中がいい。

活動情報

・ホタテをめぐる世界 企画展

8月30日からホタテの企画展を開催しました。今回の展示では、来館者に制作して頂いたオリジナルホタテ水着の展示やホタテガイの養殖の方法など皆さんが知らないホタテのことが盛り沢山で名産のホタテの知識が深まりました。



・マリンアクティビティ振興事業

8月27日、かわうち・まりん・びーちにてマリンアクティビティを行いました。天候には恵まれませんでした。普段あまり体験する機会の少ないカヤックやサップを楽しみました。是非、皆さんもマリンアクティビティを楽しんでみましょう！

